

# 表面波探査の測定と解析

McSEIS-SXW

&

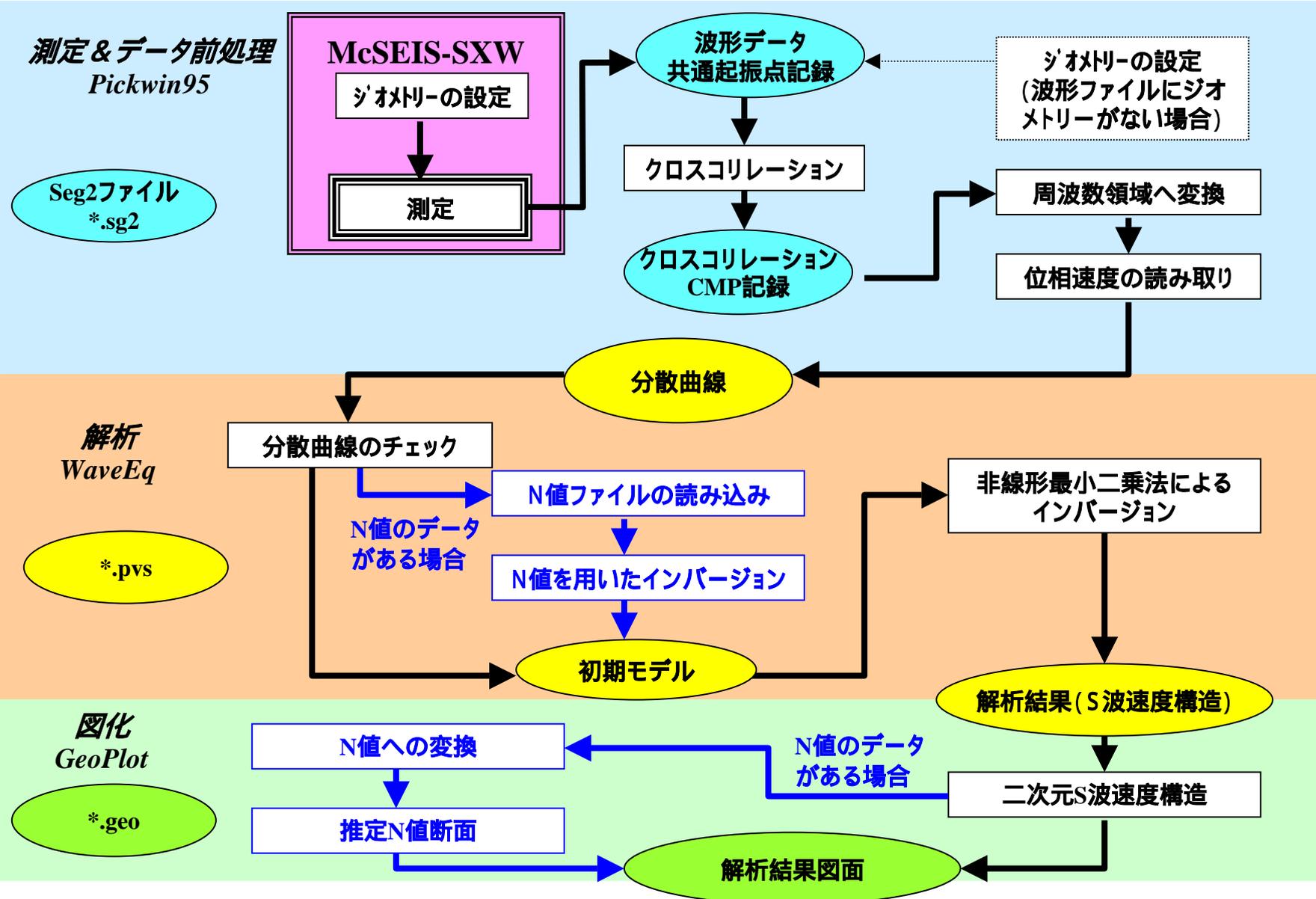
SeisImager/SW

応用地質株式会社

# 測定と解析の概要

- 表面波探査の測定と解析は、McSEIS-SXW上で作動する「SeisImager/SW」を用いて行います。
- 測線ID  
メニューにしたがった測定・解析を行う場合、その経過は、1つの測線の固有の「測線ID」によってまとめられます。測線IDは「aa」～「zz」となります。

# 測定・解析の流れ(二次元探査)



# 測定・解析メニュー

1. 現場における自動解析  
SXWで全ての測定・解析を行います。測定・解析はメニューにしたがって行います。
2. PCを用いた自動解析  
SXWで測定したデータをPCで解析します。測定・解析はメニューにしたがって行います。
3. マニュアル解析  
SXWや他の測定器で測定したデータを、メニューを用いずマニュアルで解析します。

# 使用するファイル

- 「\*\*」は測線ID、「\$\$\$\$」は波形ファイルのIDです。メニューに従って測定・解析を行う場合は、下記の様に自動的に名前がつきます。
- ファイルリスト(プロジェクトファイル)  
**SX\*\*.xml**  
*測線および解析の情報をまとめるファイルです*
- 波形データファイル(SEG2フォーマット)  
**SX\*\*\$\$\$\$.sg2**  
*1起振毎の波形が保存されます*
- 分散曲線のファイル  
**SX\*\*.pvs**  
**SX\*\*\_analysis\_result.pvs**  
*解析途中段階の分散曲線および解析結果(S波速度構造)が保存されます*
- 解析結果図面ファイル  
**SX\*\*.geo**  
*解析結果図面が保存されます*